



柳学中 Times 2nd

期末テストを終えて

学習アンケート結果から

さて、先週期末テストが行われました。丸付けした答案はすでに各教科担任から返却されていると思います。「まあまあです」「ダメでした」「全教科半分は取れました」の声。点数だけで喜んだりがっかりしたりするのではなく、毎日の授業の取組はどうであったかも振り返ってみましょう。

下は、6 月に生徒を対象に実施した「学習アンケート」の一部です。

項 目	いつも (4 点)	だいたい (3 点)	あまり (2 点)	そうでない (1 点)	平均
授業の準備をして 2 分前着席をしていますか。	6	3 9	1 3	1	2. 8 5
先生は、授業のめあてを設定していますか。	4 4	1 3	1	1	3. 6 9
授業中、わからないとき、できないときに、周りの友達や先生に聞いて解決しようとしていますか。	2 2	2 8	8	0	3. 2 4
自分の考えを説明したり、文章にしたりすることが得意ですか。	8	2 0	2 5	6	2. 5 1

このことから、次のことが言えます。

- ① ほぼ 2 分前着席できているが、もう一歩である。
- ② 今日の授業のめあてを確認し、何を学ぶのかを理解して授業に臨んでいる。
- ③ 授業中、教師の発問に対して発言し、わからないときには解決しようと積極的に取り組んでいる。
- ④ 自分の考えを説明したり、文章にしたりすることを苦手としている生徒が多い。

確かな学力を身につけるためには、毎日の授業が大切であることは言うまでもありません。学習していく中で、時には中学 2 年生、1 年生、さらには小学校の学習にさかのぼって復習することも大切です。実は、「いま」の学習ではなく、「まえ」の学習で勘違いして覚えていることもあるからです。学校として、これからも「わかる」「できる」授業を目指すとともに、課題意識のある「自分の考えを説明する、文章にすること」にも意図的に取り組んでいきたいと思います。



朝の会 の話

少し前ですが19日(月)の朝の会で、中体連大会を振り返りながら、勝つことの大変さや価値ある負けの大切さなどを伝えたところです。その際、いのちの詩人と言われる相田みつをさんの詩『負ける練習』を紹介しましたので、ここでも紹介させていただきます。

受け身・負ける練習

相田みつを

柔道の基本は受け身
受け身とは投げ飛ばされる練習
人の前で叩きつけられる練習
人の前でこらえる練習
人の前で負ける練習です。

つまり、人の前で失敗をしたり
恥をさらす練習です
自分のカッコの悪さを
多くの人の前で
ぶざまにさらけ出す練習
それが受け身です。

長い人生には
カッコよく勝つことよりも
ぶざまに負けたり
だらしなく恥をさらすことのほうが
はるかに多いからです。

そして
負け方や受け身の
ほんとうに身についた人間が
人の世の悲しみや
苦しみに耐えて
ひと(他人)の胸の痛みを
心の底から理解できる
やさしく暖かい
人間になれるんです。
そういう悲しみに耐えた
暖かいこころの人間のことを
観音さま、仏さま、と呼ぶんです。

教育実習生が来ています

6月26日(月)から3週間、西山中の卒業生である金子和暉さんが教育実習中です。将来は、中学校の理科の先生を目指しているとのこと。「先生の卵」を皆さんで応援しましょう。



Q 生徒の印象は？

A 気軽に話しかけやすい方々で、部活動にとっても熱心だなと思いました。また、すれ違う際に挨拶してくれるので、挨拶ができる素晴らしい生徒だと思いました。

Q 中学校の思い出は？

A 部活動(バドミントン)です。暑い日が続いて大変な時もありましたが、仲間と共に支え合って部活ができたことは今でも一番の思い出です。

Q 一言お願いします。

A 埼玉工業大学から参りました。どうぞよろしくお願いします。

7月の主な行事

- | | | | | |
|------|--------|--------------------------------------|----|--------------|
| 水泳学習 | 1年 | 11日(火)、19日(水) | 2年 | 7日(金)、13日(木) |
| | 3年 | 5日(水)、12日(水) | | |
| | 6日(木) | 第1回実力テスト(3年) | | |
| | 11日(火) | 普通救命救急講習 | | |
| | 14日(金) | 授業参観(午前 フリー参観)、PTA講演会、1学期末保護者会、学年懇談会 | | |
| | | 第2回PTA役員会(17:00~) | | |
| | 20日(木) | 第1学期終業式、職員会議 | | |

